

グリーンプラン・パートナーシップ事業(2号事業) 概要説明

1. 事業概要			
実施主体	北海道白糠町	実施場所	釧路白糠工業団地
共同実施者	—	推薦者	—

2. 事業内容	
事業名称	木質バイオマス・コージェネレーションの導入による釧路白糠工業団地まるごとCO2削減計画
検討対象技術等	木質バイオマス・コージェネレーション(出力:電力3MW、熱16.5GJ)
26年度補助金交付希望額	平成26年度 10,000,000円(事業計画の策定)

事業内容

平成25年度に策定したスマートコミュニティ構想のうち、熱電併給のコジェネ利用を行う木質バイオマスを対象とする。(右図の②-1および②-2)

釧路白糠工業団地の入居企業のうち、熱需要量の大きな企業について詳細の熱利用状況を把握し、バイオマスによる熱代替の実現可能性を検討の上、以下の事業計画を策定する。

- * バイオマスコジェネ設備
- * ペレット供給設備に係る諸計画
- * 熱交換器・配管等の周辺設備計画等
- * 関係者の合意形成
- * 資金調達方法
- * 実施体制

3. 設備導入予定等

設備導入予定	本事業により、事業採算性の目途がついた場合には、平成28年度の策定を目指す地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編)へ重点プロジェクトとして位置づけ、グリーンプラン・パートナーシップ事業の1号事業にて、民間発電事業者が事業主体となり町と連携して設備の導入を図る予定である。
--------	---

副次的効果	<ul style="list-style-type: none"> ①バイオマス発電事業者、ペレット工場などの新規立地 ②入居企業のエネルギーコストの削減 ③安価なエネルギーが利用可能なことによる新規企業の誘致促進 ④災害・停電等の緊急時の対応力の向上
-------	---